

教育学部

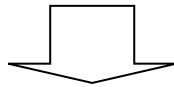
教育学部学校教育教員養成課程 一般選抜（前期日程）の個別試験「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学 A・数学 B・数学 C」において、出題範囲を以下のように変更します。

【変更後】2027 年度入試

一般選抜（前期日程）

個別試験

数学Ⅰ、数学 A（図形の性質、場合の数と確率）、数学Ⅱ、数学 B（数列、統計的な推測）、数学 C（ベクトル） から出題します。



【変更後】2028 年度入試

一般選抜（前期日程）

個別試験

数学Ⅰ、数学 A（図形の性質、場合の数と確率）、数学Ⅱ、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル） から出題します。

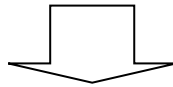
理工学部 数学物理学科

国際バカロレア選抜において、選抜方法を以下のように変更します。

【変更前】2027 年度入試

(変更前)

書類審査（100 点）にて評価します。（面接は実施しません。） 提出された「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE（課題論文の写し）」「日本留学試験「日本語（記述を含む）（言語 A・B において、日本語を選択できない者のみ）」の成績」をもとに、これまで身につけた知識・思考力及び主体性、学習意欲などを総合的に評価します。なお、「EE（課題論文の写し）」が日本語以外で記述されている場合、日本語の訳をつけてください。



【変更後】2028 年度入試

(変更後)

書類審査（100 点）及び面接（200 点）にて評価します。書類審査は、提出された「志願理由書」「IB 最終試験 6 科目の成績評価証明書」「EE（課題論文の写し）」「日本留学試験「日本語（記述を含む）（言語 A・B において、日本語を選択できない者のみ）」の成績」をもとに、これまで身につけた知識・思考力及び主体性、学習意欲などを総合的に評価します。なお、「EE（課題論文の写し）」が日本語以外で記述されている場合、日本語の訳をつけてください。面接は、個人面接の方法で行い、複数の採点者が志望動機、学習意欲、適性など総合的に評価します。

地域協働学部

【変更前】2027 年度入試

地域協働学部地域協働学科

一般選抜前期日程 個別試験等 「小論文」(200 点)、「面接」(300 点)

学校推薦型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストを課さず、グループ活動及び振り返り演習適性試験(200 点)、作文
(100 点)、面接 (100 点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

総合型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストは課しません。

選抜は、第 1 次選抜と第 2 次選抜を行います。

第 1 次選抜では、募集人員の 2 倍程度を合格者として決定します。

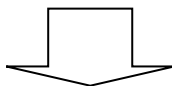
第 1 次選抜合格者に対し、第 2 次選抜を行い、最終合格者を決定します。

(1)第 1 次選抜：当学科の教員による講義を行い、その理解力を確認するための試験（小論文形式等）(200 点) 及びゼミナール活動適性試験（100 点）を実施します。両者の成績により、募集人員の 2 倍程度を第 1 次選抜合格者として選抜します。

(2)第 2 次選抜：第 1 次選抜の成績（300 点）に加えて、口頭試問を含む面接（200 点）を評価し、総合して最終合格者を選抜します。

口頭試問を含む面接では、個人面接により、個人課題の成果発表（5 分程度）、発表への質疑 応答および志望理由に関する掘り下げ（15 分程度）を行います。個人課題は第 2 次選抜当日、口頭試問を含む面接の前に受験者に対して提示します。その後、口頭試問を含む面接までの間に 60 分程度時間を設け、この間に課題に対する成果物の作成を求めます。個人課題の成果発表は、その成果物に基づき、受験者自身が行います。

調査書は面接の資料とします。



【変更後】2028 年度入試

地域協働学部地域協働学科

一般選抜前期日程 個別試験等 「面接」(300 点)

学校推薦型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストを課さず、グループワーク(200 点)、面接（200 点）、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

総合型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接（200 点）を評価し、合格者を判定します。

口頭試問を含む面接では、個人面接により、個人課題の成果発表、発表への質疑応答および志望理由に関する掘り下げを行います。個人課題は選抜当日、口頭試問を含む面接の前に受験者に対して提示し、課題に対する成果物の作成を求めます。個人課題の成果発表は、その成果物に基づき、受験者自身が行います。

調査書は面接の資料とします。